

ながくて公共交通フェスタ 開催レポート

イベント概要

日時 令和 7(2025)年 1 月 25 日 10 時～13 時

場所 長久手市役所 第 1 駐車場

目的 ・楽しみながら公共交通を知っていただくこと
・市内を走る公共交通の啓発・利用促進

内容 ・バス・タクシー車両展示・乗車体験
(名鉄バス、Nーバス、あさぴー号(尾張旭市)、
瀬戸市コミュニティバス、つばめタクシー、
カナレタクシー)
・リニモコーナー (グッズ販売、制服試着、顔出しパネル)
・Nーバスガイドツアー
・路線図・チラシ・啓発品・のりものカード配布
・五平餅、コロッケ、豚汁販売

主催 長久手市、公共交通応援隊(市民団体)

協力 愛知高速交通(株)、(株)あんしんネットあいち、
(株)香流運輸、名鉄バス(株)、尾張旭市、瀬戸市、日進市、コミュニティバス運行
事業者、豊鉄バス(株)、新城市、名古屋市交通局、長久手市シルバー人材センター

来場者数

約 1,000 名

イベント全体の感想

- ・寒い中での開催となったが、親子連れを中心に多くの方で終始にぎわっていた。
特に車両展示は 3 時間列が途切れることなく続いていた。運転席への乗車やタクシーの
メーター押しなど、実際に体験できる企画は子どもが特に楽しんでいて。
- ・リニモ、バス、タクシーなどさまざまな交通の企画という珍しさに加え、温かい食べ物
の販売も行ったことで、より皆さんに楽しんでいただけたと思う。

当日の様子



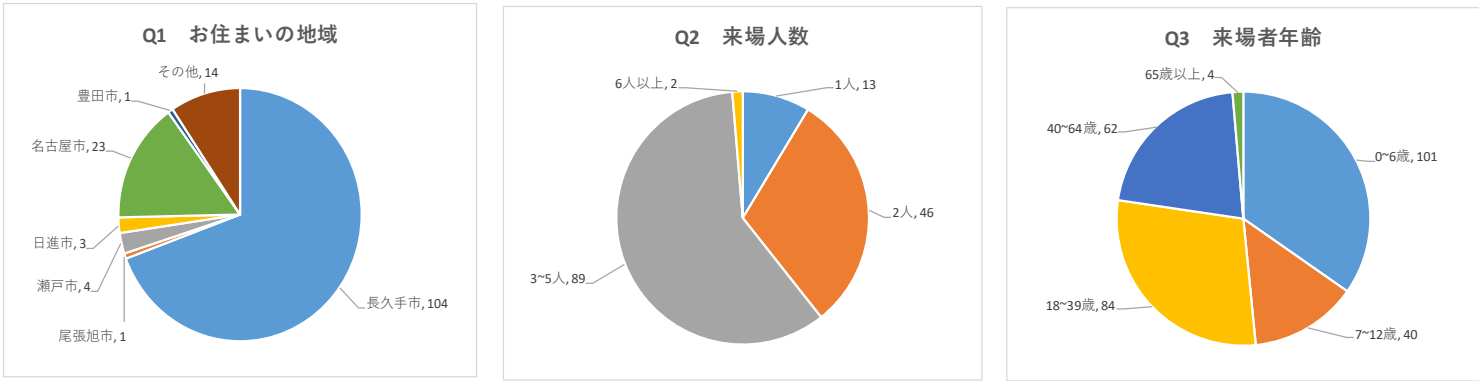
ながくて
公共交通
フェスタ
2025.01.25

来場者アンケート結果

集計数 150 名分（紙：123 名、WEB：27 名）

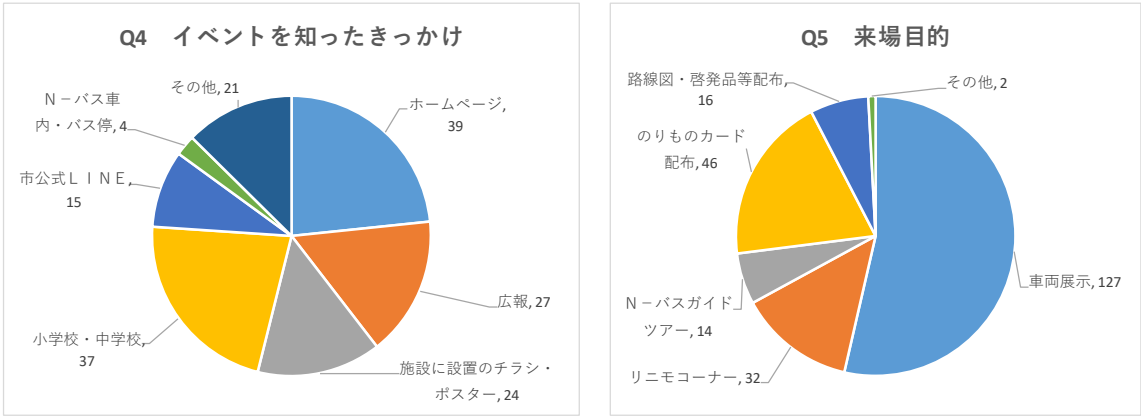
【① 来場者層】

- 来場者の居住地：長久手市民が半数以上を占めたが、近隣市や遠方（美濃加茂市、安城市、春日井市など）からの来場もみられた。
- 来場人数、年齢：2 人以上が多く、子どもと保護者の来場が目立っていた。



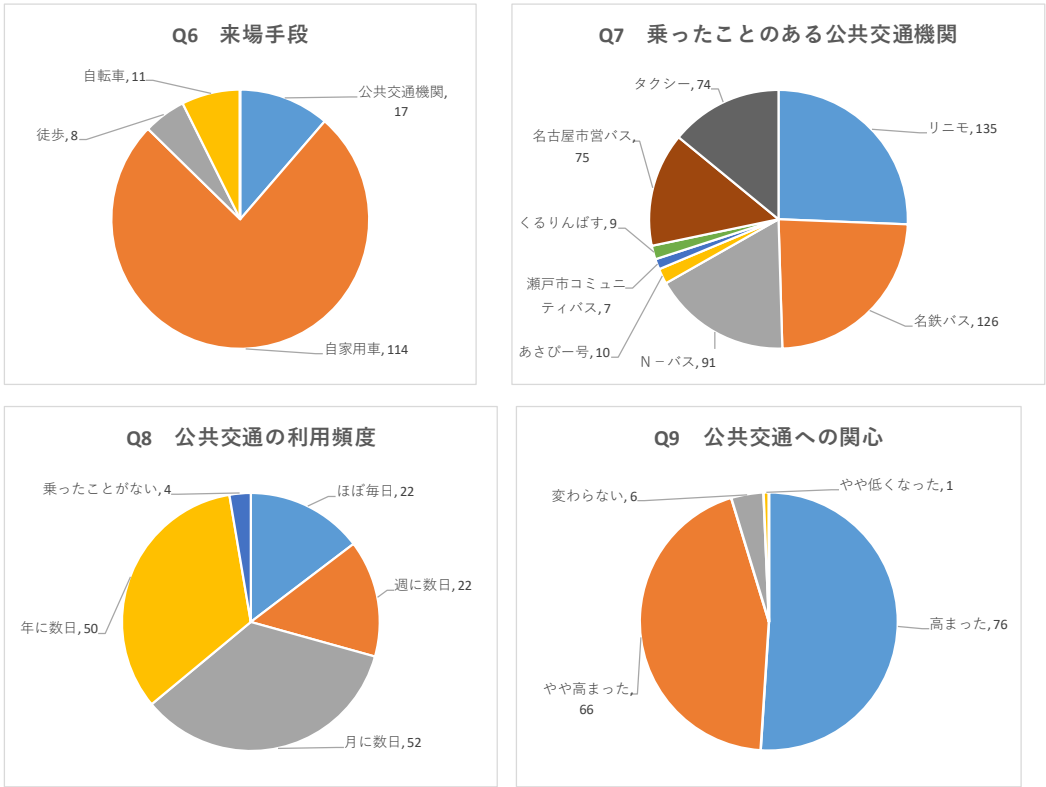
【② イベントを知ったきっかけ・来場目的】

- 知ったきっかけ：ホームページ、小中学校に配布したチラシ、広報、施設に設置のチラシ・ポスターの順が多かった。その他では、「通りすがり」「口コミ」という方もいた。
→当日は親子連れが多く、小中学校へのチラシの紙配布が有効だったと思われる。
- 来場目的：車両展示が最も多かった。
→近隣市のコミュニティバスやタクシー車両の展示を行う試みは珍しいため、多くの方に興味を持っていただけたのではないかと考える。



【③ 公共交通の利用に関して】

- 来場手段：「自家用車」が全体のほとんどを占めていた。
- 乗ったことのある公共交通：基幹交通（リニモ、名鉄バス）が半数を占めた。
- 利用頻度：約 7 割の方が「月に数日」「年に数日」と回答していた。
- 関心：9 割以上の方が「高まった」「やや高まった」と回答していた。
→日常的に公共交通を利用しない方への利用促進につながったのではないか。



【④ 自由回答（一部抜粋）】

- 楽しかったです！運転席に座れる体験が貴重なので、また開催希望です！
- 子どもと一緒にたのしませてもらいました！
- 子どもがバスの運転手体験ができてすごく喜んでいました。
- 立体車両が作れる紙を貰えたことや 100 円のカプセルトイが嬉しかったです。
- リニモの制服体験が良かった。
- 多種多様なジャンルで展示を行っていただき、大人から子どもの方まで楽しむことができました。私は普段から名鉄バス運転士の募集に検討していたので、今日見たことを今後に生かしたいと思いました。
- E Vバス、名鉄バスの列がなかなか進まず、少し困りました。子どもが長く乗っていたいの分かりますが、「そろそろ交代してください」など声かけいただけると嬉しく思いました。タクシーのメーターについて、説明を受けながら操作させてもらいとても良かったです。理解できて子どもも嬉しそうでした。
- コロッケ美味しかったです。